



発行所
公益社団法人 全国珠算教育連盟
青森県支部
所在地 三沢市中央町4丁目4-6
☎ 0176 (51) 5018
支部長 斎藤拓哉
責任者 福士隆行

令和5年度 支部臨時総会

令和5年度支部臨時総会が4月14日(日)『リンクステーションホール青森』に於いて開催された。

昼食後の12時30分に開会、全珠歌斎唱に続いて、斎藤拓哉支部長が「大相撲の春場所で尊富士が優勝し青森県全体が盛り上がり、特に津軽地方の会員は喜びもひとしおであったと思います。」と述べ「尊富士の丁番と掛けて支部長挨拶と説く…その心は…やっと結(言)えてます。」などユニークな挨拶からはじまった。

議長に楠美一郎副支部長を選任し、議案審議では第1号議案「令和6年度事業計画ならびに収支予算の承認を求める件」については新支部長が初の説明をし、詳細については新任の執行部長から説明があり賛成多数で承認された。協議報告事項では、「第51回東北七県珠算競技大会」と「受験料の改定について」の説明と協力要請、連盟の70周年記念事業については「記念式典と祝賀会」は能登金文先生から、「記念講演」については佐藤淳子先生より報告があった。

その他、全日本珠算選手権大会支部予選・第54回青森県珠算競技大会の要項・申込書が配布され三上多恵子副支部長の閉会の言葉で午後2時に予定通り終了した。



アメリカンスクール ソロバンコンテスト

去る4月17日米軍三沢基地内のアメリカンスクール・ソロバンコンテストが三沢市公会堂に於いて開催された。

このコンテストは約30年に渡り継続されていたが、2019年5月に開催して以来、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中断していた。昨年5月感染対策の基準が2類から5類に移行したことに伴い、全国珠算教育連盟と在日米国国防省教育局の担当者が協議の上、5年ぶりにコンテストを再開することが決まり、青森県支部でも全面的に協力することになった。コンテストにはソラーズ小学校の児童生徒43名が参加し、副校长のロバート・スチュアート氏、教育プログラムディレクターの金城誠氏が来賓として出席、そして多数の参観者も来場しコンテストを盛り上げていた。



競技は「プリント計算・読上算・フラッシュ暗算」の3種目を行い、合間に支部長がフラッシュ暗算の模範演技で正解すると驚きの喝采が起り、表彰は映像で下の順位から発表、最後に1位の氏名が映し出されると大歓声が上がった。当日は、NHKテレビ・デーリー東北新聞社・地元ケーブルテレビ等の取材があり、それぞれ報道されていた。これらの事が、珠算の普及振興にも大きく貢献するものと期待される。

令和6年5月~9月の行事予定表

- 5/26 (日) 第421回検定
- 6/9 (日) 青森県大会兼東北七県予選…ユートリー(八戸市)
- 6/23 (日) 下級検定
- 7/21 (日) 第422回検定
- 7/30 (火) 東北七県大会…ユートリー(八戸市)
- 8/8 (木) 全日本選手権
- 8/11 (日) ~16 (金) 支部事務局休み
- 8/25 (日) 常任委員会・定時総会・講習会…アスパム(青森市)
- 8/25 (日) 下級検定
- 9/29 (日) 第423回検定

検定試験十段合格者

- | |
|------------------------|
| 第418回検定試験 令和5年11月26日施行 |
| 暗算 下田 穂馬 (三沢地区) |
| 暗算 堀内 まな美 (三沢地区) |
| 暗算 宮北 伊織 (むつ地区) |
| 第419回検定試験 令和6年1月28日施行 |
| 暗算 大西 紗綾 (三沢地区) |
| 暗算 赤泊 ももな (三沢地区) |
| 第420回検定試験 令和6年3月17日施行 |
| 暗算 濱中 天之介 (三沢地区) |

合格

全珠連創立70周年式典・祝賀会に参加して 八戸地区 及川義明

我が全珠連は昭和28年9月28日、京都の地において、『珠算のことは珠算人の手によって実行しよう』と、故荒木勲先生が掲げる『自主独立』の旗印のもと、京都、名古屋、静岡、東京、神奈川、群馬等の珠算団体から62名の有志が参集して設立されたと全珠連の沿革史に記されている。

あれから70年、幾多の試練を乗り越えて全珠連発祥の地、京都において、創立70周年の式典・祝賀会が挙行されることは誠に意義深く、感慨ひとしおのものがある。

さて、全珠連創立70周年式典は、令和6年3月30日ホテルグランヴィア京都3F『源氏の間』において挙行された。沢田悦子（珠算教育研究所所長）の司会でタイムスケジュールにそって進行。岡久泰大副理事長の開式のことばで始まり、物故者黙祷、国歌斎唱と続き、工藤壽和理事長の式辞となった。

創立70周年記念式典を開催する喜びと参列者に対する感謝の言葉を述べられ、次いで全珠連誕生の背景や法人格を取得するまでの3年余にわたる先達の苦労を語った。

近年、時代の変化は著しく、珠算界も大きな改革を迫られ、連盟は実務珠算から教育珠算へと舵を切った。現在は珠算・暗算・フラッシュ暗算の検定試験体制が確立されている。そして、珠算学習者の特性である『珠算式暗算』を熱意をもって指導し習得させ、その成果を糧に新しい時代を乗り切っていきたいと持論を訴えて式辞を締め括った。

休憩のあと、なごやかな雰囲気の中で祝賀会が開催され、祝杯を交わして喜びを分かち合い、さらなる躍進を誓った。アトラクションでは京都文化の粋、舞妓さんによる祝舞や祇園小唄等の優雅な舞いが披露され祝宴に華を添えた。つづいて贊助会員提供の抽選会が行われ、数々の景品が当たるたびに大盛り上がり、最後は万歳三唱で盛況裡に幕を閉じた。

出席者約350名の内、地元京都支部の22名に次いで青森県からは17名が出席。東北地連6県の合計出席者数10名と比べてみても、工藤壽和理事長を支える青森県支部の結束力を改めて感じた。工藤先生が理事長に就任して早々に、コロナ禍にみまわれ、その影響を受けて、珠算界も一時期混乱に陥った。その難局を全珠連のトップリーダーとして、英知と勇断をもって対応し無事に乗り切った。そして迎えた70周年、この大役を全うし、今、ほっと安堵していることでしょう。これまでのご労苦に、心から『ごくろうさん』と申し上げ、そして感謝の意を込めて『ありがとう』の言葉を添えてペンておく。

祝杯を上げて語らん七十年この喜びを同志と共に



研究集会に参加して　三沢地区

村上 良子 全国からの多数の参加者に少々圧倒されましたが講演は素晴らしく感動しました。個人の能力を認めつつ尊重しながら基本、やる気を引き出すという難題にとても参考になりました。改めてあきらめず子供達と向き合って成長したいと感じたひとときでした。

田中 都々子 大嶋啓介氏の講演は、感動の90分間でした。できる、できないという思い込みが、人生でうまくいく人といかない人の違いになる。思い込みが変われば、結果が変わり、人生が変わる。65歳で事業を興した、ケンタッキーのカーネルさんの例を挙げ、一回しかない人生、可能性を信じ挑戦しようと話されました。さて、私は変われるかな？

小泉 恵子 午前の短い時間ではありましたが、70周年にふさわしい最高の講演でした。これから自分の自分、そして子供達にも『やればできる』をモットーに接していくないと強く思いました。チャンスがありましたら是非もう一度、大嶋啓介先生の講演を聞いてみたいものです。

種市 ミキ 今回で11回目の研究集会参加、記念講演での大嶋氏の一言一言が心に響き、私も塾生の才能、可能性を少しでも引き出せるよう頑張りたいです。

山田 愛子 前日の観光の疲れもどこへやら、大嶋氏の話に引きつけられ、スクリーンの映像に涙し胸がいっぱいになりました。自分の可能性を気づかせ、やる気を起こす。やる気につなげる。メンタルの大切さを学び今後に活かしていこうと思います。

斎藤 美智子 久しぶりに参加した研究集会、感動と涙の講演でした。「あなたなら出来る!!」この言葉で子供がどんどん才能を發揮すると聞き心に響きました。ある日、いつもやる気のない子が「先生出来ない」「あなたなら出来る」「だってー」「大丈夫」「あっ出来た」「ほら、出来るじゃん」早速、役に立った一日でした。そして、体力が続く限り「あなたなら出来る」を信じて頑張ろうと思いました。

中村 康子 初めは若くてちょっとチャラい講師だなあくらいであまり期待はしていなかった。（先生、ごめんなさい）でも先生のお話に引き込まれていった。エピソードが文章でスクロールされるのを読んでいるうちに涙が流れて来た。感動した。私達三沢地区は、平均年齢72才の一歩だったが、若い世代の人たちにも聞かせてあげたいと思った。